

「パートナーシップ構築宣言」

J A三井リース株式会社（以下、当社）は、サプライチェーンの取引先の皆様や価値創造を図る事業者の皆様との連携・共存共栄を進めることで、新たなパートナーシップを構築するため、以下の項目に重点的に取り組むことを宣言します。

1. サプライチェーン全体の共存共栄と規模・系列等を超えた新たな連携

直接の取引先だけでなくサプライチェーンの深い層の取引先に働きかけることにより、サプライチェーン全体での付加価値向上に取り組むとともに、既存の取引関係や企業規模等を超えた連携により、取引先との共存共栄の構築を目指します。

（個別項目）

当社は、グループ経営理念「Real Challenge, Real Change」において「より良い社会と未来」のために、お客様の思い描くビジネスの実現に挑戦することを掲げております。

当社グループのソリューション・営業基盤・地域ネットワークを組み合わせ、社会・地域・顧客のあらゆる課題の解決に挑戦し、社員の成長を通じて持続可能な社会に貢献してまいります。

その具体的な活動の一つとして、以下の通りグリーン化への取組を推進いたします。

- ・燃費性能が高い営業車への切り替えや各営業拠点で使用する電力のグリーン化
- ・取引先に対する再生可能エネルギー関連投融資の拡大

2. 「振興基準」の遵守

発注方法の改善、対価の決定の方法の改善、代金の支払方法の改善、型等に係る取引条件の改善、知的財産の保護及び取引の適正化等を含む委託事業者と中小受託事業者との望ましい取引慣行（受託中小企業振興法に基づく「振興基準」）を遵守し、取引先とのパートナーシップ構築の妨げとなる取引慣行や商慣行の是正に積極的に取り組みます。

3. その他

当社は、持続可能な社会のため、優先的に取り組む課題として5つのマテリアリティを特定し、SDGsの17ゴールの1つである「パートナーシップで目標を達成しよう」の考え方に沿って解決に取り組んでいます。

2022年4月27日

(2026年2月16日更新)

(2026年4月1日 代表者変更による更新)

受託中小企業振興法に基づく「振興基準」の内容を理解した上で宣言します。

J A三井リース株式会社

企業名

代表取締役社長執行役員 松本 恭幸

役職・氏名（代表権を有する者）